

令和5年もいよいよ終わります

広徳中学校の生徒の皆さん、保護者の皆様、校長の児島です。2学期の保護者歓談会も終わって、明日の終業式を残すのみとなりました。8月28日、まだまだ猛暑が続く中で始まった2学期は、4年ぶりの全校での開催となった体育大会と文化総合発表会、そして2年生で初めての修学旅行と、大きな行事が続く中で中間考査や期末考査などの学習の節目や、3年生の皆さんは進路選択に向けた取り組みも大詰めになり、本当に忙しい日々だったと思います。ここ数日で、やっと冬らしい気候になり、2学期のゴールも見えてきました。冬休みは体調に気を付けて、新しいスタートを迎えるための有意義な時間にしてほしいと思います。

○ 今年の漢字は「税」でした

修学旅行でも訪れた、京都の清水寺で発表される今年の漢字には「税」が選ばれたのは、皆さんは知っていましたか。昨年はウクライナでの戦争のこともあって「戦」という字でしたが、今年は年間を通じて「税」が話題になることが多かったからだと思います。筆を執った清水寺の住職 森清範さんは、「税」が選ばれたことについて「国民の税に対する意識が非常に強いことを改めて感じた」と話しました。「税」というと生徒の皆さんにとってピンこないかもしれませんが、消費税は皆さんも、しっかり払っていますよね。そういえば、本校では今年、「税の作文」の応募がたくさんあって、立派な賞を受けた生徒もいました。来年こそは、世界の人々が和むような『和』という字が選ばれることを願いたいと思います。



【修学旅行でも訪れた清水寺】

○ 学校の公衆電話が撤去となります

最近のスマートフォンや携帯電話の普及に伴い、街中でも見かけることが少なくなった公衆電話ですが、先日NTTから連絡があり、令和5年12月で本校に設置されている公衆電話も撤去するということでした。生徒の皆さんや保護者の皆様には、大変ご不便をおかけすると思いますが、現在PTA役員の方と対応策を協議中です。早退などでご家庭に連絡する場合などは、今まで通り、学校からお知らせいたします。急な天候の変化で迎えに来てもらうなどの連絡はできなくなりますので、天気予報を事前に確認するなど、ご家庭での対応をどうぞよろしくお願い致します。

保護者の皆様、ようやく2学期も終業式を迎えます。コロナ禍を経て、やっと以前のように行事を行えるようになってきた令和5年でしたが、本校の教育活動に、皆様のご理解・ご協力をいただいたことで、生徒たちも充実した学校生活を送ることができています。本当にありがとうございました。

生徒の皆さん、3年生はいよいよ進路決定の執念場となり、2年生は学校の主軸となる3学期、1年生はその先輩たちの様子からしっかりと学んで下さい。来年が皆さんにとって飛躍の年となることを願って、今年最後の校長通信とします。どうぞ良い年をお迎えください。